

1. 土地の所有権

- ①フランスは土地の絶対的所有権が強いと言われるが、土地の所有者は絶対的土地所有権を有するか。
- ②土地の所有権と公共性との関連はどうか。
- ③フランスでは、「利用なきところに所有権なし」とも言われるが、実態はどうか。
- ④特定地域（ZAC等）における土地の所有権ほどの程度制限されるか。
- ⑤商店街等では、土地の所有権は日本のように細分化されているか。
- ⑥大規模土地所有者の土地賃貸に関する借地権の権利関係はどうか。

2. 空き地空き家関連

- ①空き家の実態はつかめているか（日本では実態不明のところが多い）
- ②例えば、商店街でシャッターが降りていると周辺の雰囲気は削ぐが何らかの政策はあるか。
- ③イギリスでは空き家対策があると聞くが、フランスではどうか。
- ④商店街や住宅地で、土地・建物の所有者は自由に建物を取り壊して更地にすることができるか。その場合、隣地建物への物理的影響が出てくるケースではどうか。
- ⑤日本では商店街で職住一体的な使い方が（例えば、1階が店で2階に居住、又は店の奥に居住）多いがフランスではどうか。
- ⑥空き地対策で税制を使うことはあるか（例えば、固定資産税増額）。